

「時間」は作るもの

のちに鋼鉄王になったC・M・シュワップが若くて、まだ小さな会社の社長であった頃。アメリカの経営コンサルタントであるI・B・リーが何度もシュワップとの接触を試みますが、社長は「忙しい」の理由で会ってくれない。そこでリーが、「忙しく無くなるノウハウを教えたい」と言うと、シュワップは話に乗って来ました。

リーはシュワップに「明日やるべきことを六つ書き出して下さい」と求めた。これを行うのに、シュワップは3分ほどかかった。

次に、「どの仕事からするか、1番～6番までの優先順位をつけて下さい」と求めた。これには、先の約2倍の時間である6分かかった。

「明日はこの順番で仕事を片づけることです。これを毎日続けて下さい」とリーは助言した。これが「忙しくなくなる方法」だったので。

2ヶ月後、リー宛てに25000ドル(約900万円)の小切手がシュワップから届けられました。教えられたシュワップが、それだけの価値を認めたのです。その後、シュワップは鋼鉄王の道を歩み始めたのです。

<時間とはそこに在るものではなく、やりくりして作るものである>

あなたの「よしやろう」という決断と少しの努力で人生が変わると思います。

今日から、明日やるべきことを書き出してみよう。

私はなんと多くのことを『知らない』のか!!

県工事(大口高校太陽光設備工事)の現場代理人をした時、痛感しました。これでいいのかと・・・施工計画書の書き方、施工図の描き方、提出書類の書き方、写真の撮り方・作り方、材料の選定、品質の確認方法、どんな工法があるのか、どの工法が適当なのか、安全管理のやり方など、自信を持って出来ない・・・ほとんど知らないのです。でも、担当者である私がやらなければならないのです。

マニュアル(標準仕様書など)を読み、人に聞きながら作業を進めるしかないけれども、徐々に分かるようになってきました。設計監理に不備を指摘されて、より明確に理解していきます。

昔から県工事に関わっていたので、解かっていたつもりでした。でも、時間と共に少しずつ変わっているのです。この少しずつの変化に対応する努力はとても大切なものだと思います。

県の工事だけではありません。皆さんの周りでも刻々と変化しています。ただ、あなたが知らないだけです。「時代遅れ」のことをしていませんか?

10年前の品物で、現在まで同じように残っているものは、10%も無いのです。淘汰されたり、改良されたり、消滅や進化を繰り返しているのです。



与えられた仕事を、全身全霊を傾けてやってみましょう。時代に取り残されないように!

「自分が知っていること」を食欲に増やし続けてください。そして「自分が出来ること」を食欲に増やし続けてください。・・・それはあなたの為になり、生きてゆく糧になる。



乗り合わせができない

同じ現場に複数で行く時、皆それぞれが自分の作業車で現場に行っています。見ていて、また報告書を確認するにつけ、無駄なガソリン代を垂れ流しにしているなと思います。

乗り合わせができない理由を考えてみましょう。

- ① 「急な飛込があった時、別々に移動できなければ対応ができない」
- ② 「工具を移し替えることは、大変だし時間の無駄だ」
- ③ 「必要な工具を忘れたら、取りに帰ることはロスになる」

など、沢山の理由が、この以外にも出てきそうです。

私には、すべて『言い訳』としか聞こえません。

- ① 飛び込みに対応する人を決めていない段取りの悪さを改善すればよい
- ② 整理・整頓が出来ていないと言っているようなもの
- ③ 段取り・準備が出来ていないと言っているようなもの

他の会社では、当たり前に出ることが、出来ていないということです。

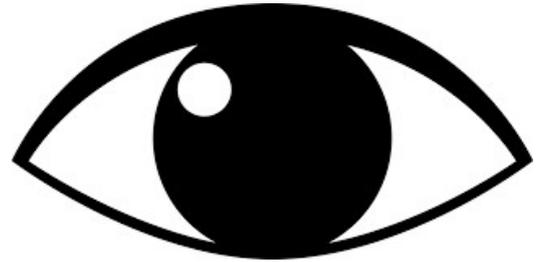
自分の状況を上司に報告していないから、出来ないと思いませんか? 率先して、報告・連絡・相談をしてみましょう!

あなたを見ている人がいる！

会社の車で現場に到着。現場で一所懸命作業をしていただいています。

こんな事はないですか？

- ・作業服のボタンをとめていない。
- ・ヘルメットをかぶっていない。
- ・休憩時間でもないのに煙草やおしゃべりしている。
- ・現場での整理整頓が出来ていない。
- ・車の中が乱雑になっている。
- ・お客様への言葉づかいが激しく(汚く)なっている。



お客様の印象は、諸刃の剣です。

良い評判になるか？悪い評判になるか？会社の重大な問題です。

あなたの「態度」や「行動」で180度変わってしまいます。

**会社の仕事をしている時は、「あなたを見ている人」がいることを忘れずに
笑顔を絶やさずに作業してください。**

「もう頼まないぞ」と言われたい為に・・・



皆さんも、色々なお店で買い物をされるとと思いますが、「もう絶対行かないぞ」と思ったお店が何軒かあると思います。

そのお店の何が貴方にそう思わせただのか考えてみてください。

私にもそのような経験があります。

私の場合を考えてみますと、次の三つが出てきました。

第一に、嘘をつかれた場合

第二に、相手にされなかった場合

第三に、要望に対しての返事をもらえない場合

一言で言うと、「誠意がない」と言えそうです。

太田電機工業所は、そんな会社ではありませんが、誤解される可能性があります。連絡を忘れて、連絡が遅れて、結果的に嘘をついたことになったり、些細な不注意で、誠意がないとレッテルを貼られます。

私は、『私たちは誠意があることは当たり前であり、もう一歩進んでお客様に「安心」していただける会社でなければいけない』と思っています。

お客様の立場に立って、考え、私にいろいろとアドバイスをください。

社訓 「顧客のニーズ(要望)に応えよう」

基本方針 我が社は、顧客のニーズ(要望)に応え、技術と誠意をもって施工することで、

顧客へ「安心」と「満足」を与え、地域に愛されながら、社会に貢献する。

心得 我々は、建築設備の「専門医」です。技術を磨き、点検調査を行い、お客様の財産の為に悪いところを直します。

我々は、建築設備の「救急隊」です。お客様の要望に応え、緊急の場合は、夜討ち朝駆けで迅速に出動(対応)します。

我々は、建築設備の「コンサル」です。知識と誠意をもって「安全」「安心」「満足」をお客様に提案します



株式会社

太田電機工業所

阿久根店：鹿児島県阿久根市港町65-4

TEL:0996-73-2800 FAX:0996-73-2024

出水店：鹿児島県出水市大野原町304

TEL:0996-63-1966 FAX:0996-63-1965

E-mail : oota-i@po2.synapse.ne.jp

URL : <http://oota-denki.com>

歩みながら
道は自然に
歩みながら
道は自然に
歩みながら
道は自然に